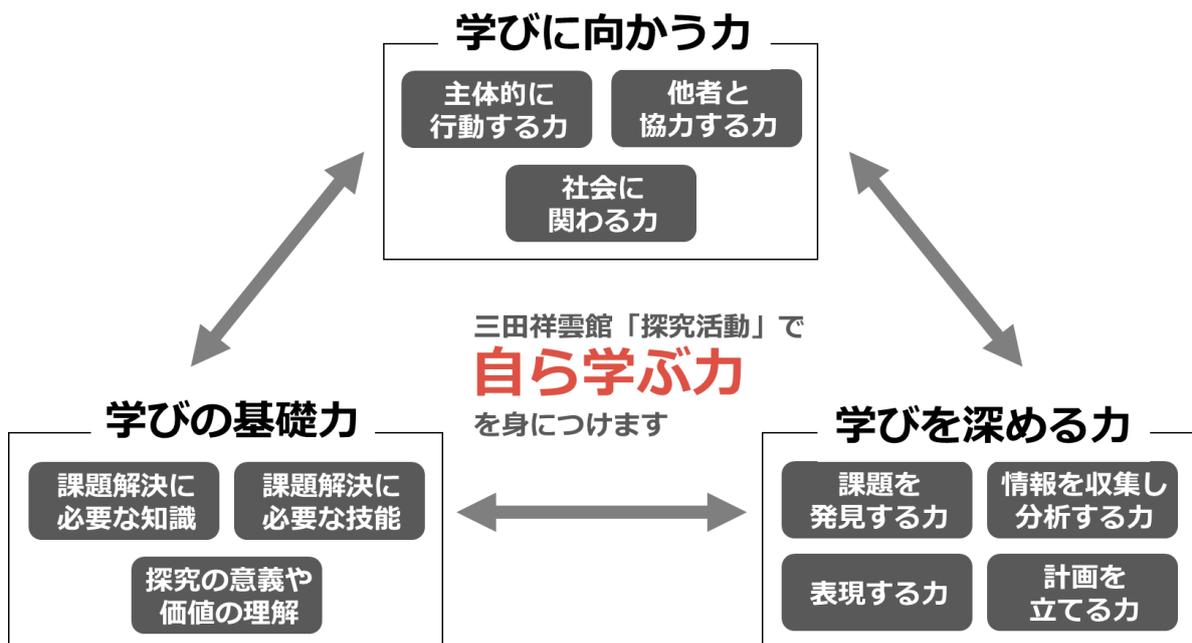


(1) 目標

自己と社会のより良い未来を創造するため、課題を発見し解決に向けて行動できる「**自ら学ぶ力**」と、科学的な知識と事実に基づいて思考する「**科学リテラシー**」を身につける。

「自ら学ぶ力」を10の要素に分解		
<p><b>【学びの基礎力】</b></p> <p>① 課題解決に必要な知識 自己理解や自己設定課題の理解の過程において、概念的理解と専門的知識を身に付ける。</p> <p>② 課題解決に必要な技能 客観的なデータを、適切に収集・分析・活用できる。</p> <p>③ 探究の意義や価値の理解 身に付けた知識や技能の意義や価値を理解する。</p>	<p><b>【学びを深める力】</b></p> <p>④ 課題を発見する力 自己と社会の理解を通して課題を見つけることができる。</p> <p>⑤ 計画を立てる力 課題解決に向けて論理的に仮説を設定し、検証方法や計画の立案ができる。</p> <p>⑥ 情報を分析する力 課題の解決に必要な情報を、適切に収集し、分析できる。</p> <p>⑦ 表現する力 場面に応じて内容を適切かつ効果的に表現できる。</p>	<p><b>【学びに向かう力】</b></p> <p>⑧ 主体的に行動する力 自己を知り、自ら課題解決に取り組もうとする。</p> <p>⑨ 他者と協力する力 他者を尊重し、多様な意見を取り入れながら協働的に取り組もうとする。</p> <p>⑩ 社会に関わる力 社会や自然との関わりの中に自己を位置づけ、自己の在り方生き方を考え、学びを生かして社会の形成者として社会参画しようとする。</p>
<p><b>【科学リテラシー】</b></p> <p>a 日々体験する物事に対して好奇心をもち、疑問を見出して探究する。</p> <p>b 議論の場において、事実に基づいた主張・評価を行い、妥当な結論を導く。</p> <p>c マスメディアが発する情報を分別を持って読み取り、自分なりの考えを持つ。</p> <p>d 国や地域の問題を認識し、自らの見解を表現する。</p>		



(2) 3年間計画 探究活動3年間のストーリー（令和4年度入学生）

	1年次 SS探究Ⅰ 基礎を固める	2年次 SS探究Ⅱ 学びを深める	3年次 SS探究Ⅲ 学びを活かす
4月	グループ討 議 ガイダンス ブレインストーミング・KJ法 <b>オリエンテーション合宿</b>	課題研究 開始	課題研究 まとめ 研究振り返り (追加研究)
5月	「なぜ」を 深めるプロ ジェクト 「問い」の細分化 リサーチクエスチョンと は		論文執筆
6月	データサイ エンス入門 データの見方 グラフの作り方 客観的なデータに基づい た主張とは	本研究 予備実験 統計学習	研究成果 の発信 論文提出 口頭試問
7月	<b>探究アワー：ここまでの振り返り</b>	<b>探究アワー：夏休み中の活動準備</b>	<b>探究アワー：効果的なプレゼン</b>
<b>校外研修など</b>			
8月		データ収集	発表準備
9月	社会課題を知る	データ収集・分析	最終ポスター完成
<b>祥雲探究祭 1年次：（夏季活動発表） 2年次：中間発表 3年次：研究成果発表</b> ↓関学研究者より指導助言			
10月	S D G s プロジェク ト 情報収集・分析 アクションプラン		
11月	<b>プレ探究発表会</b>	研究計画修正・改善 ポスター作成の方法 (理系：大学ラボ見学) データ収集・分析	
12月	SS探究Ⅱ 課題研究 準備 課題研究とは 研究倫理 (eAPRIN課題) 研究論文の読み方 【文理別】 講座決定 研究班決定 仮研究テーマ	考察・結論の導出	<b>外部発表会に挑戦</b>
1月		まとめに むけて ポスター作成 講座内発表	<b>後期講座</b> 【Next Stage】 課題研究で得た力を発展 させ、社会貢献・進路実 現につなげる探究的学習 (興味関心により講座を 選択)
2月		ポスター提出 論文の書き方	
3月	<b>合同探究DAY：2年次→1年次へポスターを使って研究紹介</b>		
	課題：先行研究論文	<b>台湾科学研修（理系）</b>	

**全員参加行事**

**希望者参加**